

大橋市民センター会場でのアンケート意見（一部の紹介）



大橋市民センター会場の様子

- 色々理解することが多くあり、参加した意味がありました。
- 懇談会のため、市民からの質問も予測外のものが多かった。したがって、報告の準備もなかったと思う。しかし、もう少し確信の持てる内容がほしい。
- 意見交換とはいえず、様々な意見があるので良かった。
- 色々なお話が聞けて良かったです。
- 参加して良かったと思います。議員さん、今後とも市民のために頑張ってください。
- 市民の声を聞くことは大変に意義あることと感じた。今後も続けてほしい。
- 最後の方に発言があったように、1人1回、2〜3分というところを初めからやってほしい。
- 色々なお話が聞けて良かったです。



- 時間を長く、開催場所を多くしてください。
- 年に2、3回継続して開催してほしい。

4月23日(土) 13:30~15:30

B) 鶴ヶ島市富士見市民センター第1学習室

参加者からの主な意見（参加者39人）

- 災害関連について
 - ①避難所箇所、職員体制、備蓄品
 - ②活断層と被害想定、広報
 - ③東京板橋のスタンドパイプ
 - ④聴覚障害者にもわかりやすい災害情報を要望
 - ⑤学校施設の耐震化、統廃合後の避難所
 - ⑥外国人の方にもわかりやすい災害情報を
 - ⑦関越道、圏央道、電力、耐震ブレーカーについて
 - ⑧自治会によって温度差があるようだ
- 市内の医療体制について
- 安保法制について
- IT環境の充実を
- 要望への窓口対応と解決のプロセスの仕組みづくりを
- 議員活動についての意見
- 人口を増やすことについて



富士見市民センター会場を担当した議員



富士見市民センター会場の様子

- 初めて参加しました。市の問題などがわかり、関心深かった。
- 震災直後であるため、住民も防災について関心があることが分かった。執行部をチェックするとともに、議会議員としても役割を明確にしてほしい。
- 対面式で手話報告者及び手話通訳者が配置されていて良かったです。
- 市民の代表として、市民の声を形になんとしてもしていくという心が議員さん達から伝わった。

富士見市民センター会場でのアンケート意見（一部の紹介）